

ASEAN グローバルプログラムに参加して

宮 本 侑 人
Yuto MIYAMOTO
電子情報通信課程 3 年

1. はじめに（全体の概要・まとめ）

私は 2023 年 8 月 26 日から 9 月 1 日にかけて、ベトナムのハノイに渡航し、ベトナムの交通課題を解決するという課題を解決する PBL 活動を行う ASEAN グローバルプログラムに参加した。私がこのプログラムに参加した理由は、二つある。一つ目はプログラムの内容に興味があり、普段大学で学んでいる統計が生かせると思ったからである。実際にインタビューの集計など、今までの知識を活かすことができ、さらに実際に自分で集めたデータを使用して、集計したことがなかったのでも意義な経験ができたと感じた。二つ目は海外で新しい文化に触れることができると思ったからである。海外経験の浅い僕にとって、ベトナムで見た光景や食文化などすべてが目新しく見え、新しい文化に触れることの楽しさを知ることができた。この経験からこのプログラムに参加してよかったと感じた。

2. 本プログラムの概要

今回の研修の大きなテーマは日本で高速バス事業などを展開する Willer 株式会社様からいただいたベトナムの交通課題を解決する課題に対してビジネスプランを提案することであった。ベトナムの交通事情について調査するために現地の人にアンケートを行い、データの集計を行った。そのデータを元にビジネスプランを考え、それをパワーポイントにまとめプレゼンテーションを行った。

研修日程はつぎの表 1 のとおりである。

表 1 研修日程

8 月 26 日	ベトナム到着
8 月 27 日	キャリアフォーラム
	ハノイ観光
8 月 28 日	ミッションの確認
	チームミーティング
8 月 29 日	旧市街でのリサーチ
	チームミーティング
8 月 30 日	ハノイ工業大学でのリサーチ
	プレゼンテーションの準備
8 月 31 日	プレゼンテーション
9 月 1 日	日本帰国

3. 「ビジネスパーソンとのキャリアフォーラム」「PBL アンケート」について

このプログラムの中で私は特に印象に残ったビジネスパーソンとのキャリアフォーラムと PBL でのアンケート調査について報告する。二日目に行われたビジネスパーソンとのキャリアフォーラムでは、ベトナムで働かれている日本人 5 名の方々から海外で働くことについてお話を伺うことができた。（図 1）海外で働くことで日本との生活の違い、海外で働くことの楽しさやつらさ、最後に海外で働くことになったきっかけの 3 つのことについてお話をさせていただき、海外で働くイメージを持つことができた。その他にも就職活動やどのようなキャリアプランを立てていたのかなど自分たちの将来に関わるお話からベトナムでのおいしいご飯のお話まで非常に幅広い質問に答えていただいた。続いて四日目と五日目におこなった PBL でのアンケート調査について報告する。アンケートは旧市街地のホアンキエム湖周辺とハノイ工業大学のキャンパスとその周辺を対象に、二日間にわたって実施した。（図 2）アンケートは現地の方とコミュニケーションをとることができるきっかけにもなり、一緒に写真を撮るなど非常に親切で明るい人が多い印象を受けた。はじめは話しかけることに勇気が必要だったが、一緒に行動

したベトナム人学生に挨拶の発音を教えて貰ってから積極的に話しかけることができたと思う。またアンケートは1日目の結果を踏まえて、どういうことを聞いたらより確かな根拠になるのかを考えて内容を変更したり、より簡単に答えてもらえるように質問数を減らしたりと様々な工夫をこらして、行うことができた。



図1 ビジネスパーソンの方とのキャリアフォーラムの様子



図2 ハノイ工業大学のキャンパス内でのアンケート調査の様子

4. 成長と気づき、卒業までの目標

私が今回このプログラムに参加して一番成長したと感じるポイントは、受容することである。日本にいる時は、ある程度決まった日常を過ごしており、目新しいものを見て、刺激を受けることがめったになかった。だから新しいことに触れるには、勇気がいり、すぐには踏み出せなかった。しかしベトナムを訪れてから見るものすべてが自分にとって新鮮で発見だらけの毎日だった。だから自分が当たり前と思っていることが突き崩されつつも、新しいことをためらう余裕もなくとりあえず試してみる、受け入れることが普通になった。そして新しいことに触れることがこんなにも楽しいことだと初めて知った。この経験を活かして、日本に帰国し後も勇気が出なくてためらっていたことにもどんどんチャレンジして、新しいことをためらわず、経験と視野の広げる行動を行っていきたい。

卒業までの目標として、もっと海外に渡航し、海外の文化の違いに触れて世界の多様性について知ってみたいと思っている。また今学んでいるプログラミングや AI についてさらに深く学び、情報関係の仕事につけるように資格を取ることと、日本の中だけでなく、グローバルに仕事ができるように、英語の学習も頑張りたいと考えている。